

研究機関名：公立大学法人横浜市立大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の person 費支出に係る  
活用実績報告書（令和4年度）

## 1. 実施状況

①事業名	②直接経費から 人件費を支出し た、所属 PI の人 数（人）	③所属する PI につ いて、直接経費から 支出した人件費の総 額（円）	④所属する PI につい て、直接経費から人件 費を支出したことによ り確保した財源の総額 （円）
文部科学省 「富岳」成果創出加速プロ グラム	1	1,660,246	1,660,246
新エネルギー・産業技術総合 開発機構 クリーンエネルギー分野に おける革新的技術の国際共 同研究開発事業	1	1,603,847	1,603,847
日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業	1	1,533,482	1,533,482
日本医療研究開発機構 慢性の痛み解明研究事業	1	1,000,000	1,000,000
日本医療研究開発機構 脳とこころの研究推進プロ グラム	1	1,128,298	1,128,298
日本医療研究開発機構 橋渡し研究プログラム	1	1,920,000	1,920,000
日本医療研究開発機構 肝炎等克服実用化研究事業	1	4,200,000	4,200,000
日本医療研究開発機構 革新的先端研究開発支援事 業	1	501,169	501,169
科学技術振興機構 未来社会創造事業	1	21,000	21,000

(別添様式3)

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数(人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額(円)	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額(円)
科学技術振興機構 研究成果展開事業	1	2,880,000	2,880,000
科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業	1	600,000	600,000
合計	11	17,048,042	17,048,042

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- ・研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額の範囲内でインセンティブを付与し、研究者のモチベーション向上を図った。
- ・特任教員が自ら獲得した研究費から自身の人件費を捻出し、特任教員の雇用安定化につながった。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

[https://www.yokohama-cu.ac.jp/res-portal/res\\_exps/hatsugi/pi\\_buyout.html](https://www.yokohama-cu.ac.jp/res-portal/res_exps/hatsugi/pi_buyout.html)